

# 筆で書こう～墨～

7月の活動報告

Vol. 117

2024年8月号

7月29日に「筆で書こう～墨～」というプログラムが行われました。毎年夏とお正月に開かれるこのプログラムは、普段あまり触れることのない筆に触れられる貴重な機会です。

筆と墨だけではなく、顔彩という水をつけて描く絵の具や筆ペンも用意されていたので、習字のように文字を書くもよし、絵はがきのように絵を描くもよし。

私は前半半紙に文字を書き、後半はがきに顔彩で絵を描いてみました。筆で書くというのは普段ペンで書いている感覚とは全然違い、思ったように止めやはらいが書けず苦戦し何度も練習しました。

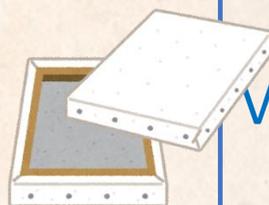
顔彩も絵の具そのものの色と、紙に発色する色が異なり、イメージ通りに描くのは難しかったです。

普段あまり触れることのない筆ですが、やってみると難しいながらも楽しく、またやりたいなと思いました。



# アート

## 7月の活動報告



Vol. 117

2024年8月号

今月のアートは抽象的な作品を作りました。白いキャンバスに、黒いアクリル絵の具を自由に広げていきます。次は、その上から金のシートを2, 3枚程度、自由に貼ります。その上から好きな色を重ねて行きますが、筆ではなく指を使いました。指を使うことで指先の感覚も楽しめ、いつもより開放的な気持ちで描くことが出来ました。

しばらく描き進めると、ゴールが分からなくなる時が度々ありました。席から離れて、遠目から作品を見たり、他の人の作品を見たり…色々悩み、「一番初めに黒で描いた部分も生かすことが出来たかな？」という半信半疑のまま、時間になってしまいました。

しかし、最後に作品を額に入れて見てみると、それなりの作品に見えてきました。参加者の作品を正方形に並べると、共通する色や形があり、一つの物語のようになり、それがまた面白かったです。しばらくは合作として、ゆりの木で展示しています。





# 料理

## 7月の活動報告

Vol. 117  
2024年8月号

7月の料理プログラムは「青椒肉絲」と「角切り人参とハムの卵スープ」でした。牛肉にネギと生姜のみじん切りを加え下味をしっかりとつけたので、ピーマンのシャキシャキ感と絶妙なバランスでとても美味しかったです。スープも人参とハムと卵の色合いもよく、青椒肉絲が出来上がったタイミングで卵を落としたのでふんわりと出来上がりました。

今回も畑でとれたキュウリと余ったハム、卵でサラダを一品追加で調理し、とてもバランスの良いメニューになりました。



前回に引き続きみじん切りを担当した方は「みじん切りマスター」と呼ばれるくらい上手になっていらっしゃいました。

料理プログラムを通して色々な切り方を学び実践できたり、みんなと本格的な味を楽しんだりでき、とてもよかったです。次回も楽しみです。

